

令和5年度 第1回環境水理部会 議事録

日時： 令和5年7月5日（水）13:30～15:00

場所： オンライン（ZOOM）

参加者：**部会長**：赤松（山口大） | **副部会長**：新谷（都立大） | **幹事**：吉川（北見工大），東（国環研） | **委員**：赤堀（愛知工大），石塚（香川大），巖島（東京工大），乾（福岡工大），入江（大阪大），梅田（日本大），大槻（山梨大），片岡（愛媛大），川村（寒地土研），工藤（いであ），小林（京都大），斎田（鹿児島大），重枝（九工大），清水（日本工営），鈴木（八千代エンジニアリング），田井（福岡工大），田代（名古屋大），都築（リバフロ），鶴田（建設技研），中西（土研），中山（神戸大），古里（水資源），細川（港空研），牧野（静岡工大），溝口（土研），横山（都立大）
（出席者：下線，出席新委員：二重下線，欠席新委員：下波線，計 16/30 名。敬称略。）

オブザーバー：井芹（温州大），久加（富山県大），竹林（京都大学），松尾（中電技術コン），丸谷（九大），三輪（鳥取大），矢島（島根大）（出席者のみ記載，敬称略。）

1. 新部会委員・オブザーバーの承認

- ・下記のメンバー（敬称略）が新部会委員とオブザーバーになることが承認された。

小林草平（京都大学）	オブザーバーから委員に異動
溝口裕太（土研）	オブザーバーから委員に異動
小柴孝太（京都大学）	オブザーバーに新規加入
槐ちがや（土研）	オブザーバーに新規加入
大倉翔太（港空研）	オブザーバーに新規加入
河野誉仁（土研）	オブザーバーに新規加入
竹林洋史（京都大学）	委員（元部会長）からオブザーバーに異動
大石哲也（寒地土研）	委員から退会

2. 前部会長退任挨拶

- ・前部会長から退任挨拶があった。

3. 新執行部挨拶

- ・新執行部から挨拶があった。

4. 水工学委員会の開催報告（赤松）

- ・水工学委員会（6月1日）について報告された。
 - 「第27回水シンポジウム2023 in さが」（シンポジウム 8月3日，現地見学会 8月4日）の紹介。
 - 「2023年度 水工学講演会」（12月11日～13日），大阪大学（中之島センター）の紹介。

5. WG 活動報告

- ・閉鎖性水域（新谷，古里）
 - 主査の交代
 - 2023年度現地見学会の紹介
 - 7月13～16日に沖縄県久米島にて実施
- ・適応（赤松）
 - 2023年度の活動方針に関する報告
 - 主査の交代を検討
- ・流砂・植生（竹林）
 - 2023年度の活動方針に関する報告
 - 主査の交代，WGのあり方を検討
- ・沿岸海洋環境（田井）
 - 2023年度の活動方針に関する報告
- ・火山麓河川水系（田代）
 - オンライン勉強会（2023年4月）の開催報告
 - 2023年度の現地勉強会の開催予定についての報告

6. 2023年度研究集会について（吉川）

- ・研究集会「東日本大震災後の中小河川の復興の現状－津波防災と環境－」の開催予定について報告された。
- ・研究集会は8月31日，現地見学会は9月1日に開催。研究集会を終日参加するには，気仙沼もしくは，一ノ関に8月30日に宿泊する必要がある。
- ・研究集会は対面を基本とする。オンライン発表・聴講は個別に判断。
- ・現地見学会は，舞根地区自然再生事業，只越河川堤防，明戸海岸堤防，津谷川河川堤防をバスで巡る。
- ・参加申し込みは，土木学会のHPにて実施する（HPの案内は7月中旬を予定）。以

前に、参加に関するアンケートを実施したが、もう一度、土木学会の HP で参加登録の必要があるので注意する。

- ・参加者数には上限を設ける予定。研究集会（8月31日）のみ最大100名、研究集会＋現地見学会は最大50名とする予定。
- ・若手研究者（学生を含む）の参加を歓迎。大学院生などへの積極的な声掛けを。
- ・研究集会の詳細については追って連絡。

7. 学生オブザーバー制度（赤松）

- ・学生に進路として、博士後期課程を視野に入れてもらえるように。博士後期課程に進む学生がいることを知り、修士から博士に進学するハードルをさげる。博士後期課程への進学が連鎖すればよい（新谷）
- ・学生オブザーバーの基準や、学生オブザーバーになったメリットは引き続き検討する。
- ・学生が主体的に、学生同士で勉強会できる場になったらよい。
- ・学生オブザーバー制度の導入については、部会員・オブザーバーから異論はなかった。引き続き、詳細な検討を進めていく。
- ・第一歩として、2023年度研究集会（気仙沼）に参加してもらえるように、大学院生を中心に、積極的な声掛けをする。

8. その他

「環境水理部会名簿」の所属等に変更があれば部会長に連絡をする。

以上